

外国政治史Ⅱ

科目ナンバリング POL-106

【V】 選択 2単位

工藤 則光

1. 授業の概要(ねらい)

外国政治史Ⅱでは、カロリング朝フランク王国の誕生から始まり、カロリング朝フランク王国史を少し詳しく講義し、その後の西ヨーロッパ史を概観したうえで、同時期のイギリス、特にイングランド王国を中心にノルマン朝滅亡までのイギリス史を講義する。これらは日本の高校世界史でも簡単に取り上げられているが、高校世界史のストーリーとは異なる場合も少なくないので、少し時間を取って、説明したい。

なお、ここでの政治史には高等学校の教科書にあるような19世紀的な実証主義史学の成果である事件史だけではなく、20世紀を代表し、現在も大きな影響力を有するフランスのアナール派の手法を取り入れた「政治文化史」のことも含まれる。さて、政治文化史とは何か。これは、簡単には初回の授業で説明するが、その具体的な内容・手法については、この講義全体で明らかにしていく。

2. 授業の到達目標

①カロリング朝フランク王国とノルマン朝滅亡までのイングランドの政治史について基本的知識を獲得する。

②世の中の動きを歴史的に考えるための視点を身につけること。

3. 成績評価の方法および基準

受講者数にもよるが、授業への積極的参加度・小レポート・小テストなど40%、期末テスト60%で評価する。

①小レポートは基本的に授業中のリアクション・ペーパー(原則毎回実施)のことである。

②期末テストは定期試験期間に行うこともある。

4. 教科書・参考文献

教科書

使用しない。

参考文献

適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

この分野の著作は多数あり、適宜参考文献を紹介する。そのような参考文献や授業内容の理解を深めることができる文献以外の教材も紹介するので、事前に読んだり見たりするとよい。また、少し詳細なプリントを配布するので事前に読んでおくことが求められる。さらに、現在の日本や世界で起きていることに関心を持つこと。最低限一日1回はニュースをチェックして動向をを押さえておくこと。この授業とは直接関係しないかもしれないが、色々な意味で過去と現在とはつながっている。意外な接点に驚くこともあるだろう。

6. その他履修上の注意事項

高校世界史の理解程度は問わない。外国政治史Ⅰの継続講義であるので、外国政治史Ⅰを履修したことを前提に講義するが、外国政治史Ⅰ未履修者でも受講はできる。ただし、それなりの覚悟をもって受講すること。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション:①授業の進め方・評価方法などについて、②授業のアウトライン、③政治史とは何か、④前期の内容について
- 【第2回】 IV.カロリング朝フランク王国史
1.カロリング朝の成立
2.ペパン(ピピン)3世の治世
- 【第3回】 IV.カロリング朝フランク王国史
3.シャルルマーニュ(カール大帝)の時代とカロリング帝国の成立
A.単独統治以前のシャルルマーニュ
B.ローマ皇帝戴冠以前の統治
- 【第4回】 IV.カロリング朝フランク王国史
3.シャルルマーニュ(カール大帝)の時代とカロリング帝国の成立
B.ローマ皇帝戴冠以前の統治
- 【第5回】 IV.カロリング朝フランク王国史
3.シャルルマーニュ(カール大帝)の時代とカロリング帝国の成立
C.ローマ皇帝戴冠とカロリング帝国の成立
D.戴冠後の治世
- 【第6回】 IV.カロリング朝フランク王国史
3.シャルルマーニュ(カール大帝)の時代とカロリング帝国の成立
D.戴冠後の治世
E.カロリング・ルネサンス
- 【第7回】 IV.カロリング朝フランク王国史
4.フランク王国の分裂とカロリング帝国の崩壊
A.ルイ(ルートヴィヒ)1世敬虔帝の治世
B.フランク王国の分裂
C.中フランク(イタリア)・カロリング家の断絶
- 【第8回】 IV.カロリング朝フランク王国史
4.フランク王国の分裂とカロリング帝国の崩壊
D.カール(シャルル)3世の治世とカロリング帝国の崩壊
- 【第9回】 IV.カロリング朝フランク王国史
5.カロリング朝フランク王国の衰退と滅亡
A.東フランク・カロリング家の断絶
B.西フランクの衰退と西フランク・カロリング家の断絶によるフランク王国の滅亡

- 【第10回】 IV.カロリング朝フランク王国史
5.カロリング朝フランク王国の衰退と滅亡
B.西フランクの衰退と西フランク・カロリング家の断絶によるフランク王国の滅亡
【補論①】カロリング朝フランク王国滅亡後の西ヨーロッパ:ドイツ・フランス・イタリアを中心に
- 【第11回】 V.ノルマン朝イングランド史
1.前史:アングロ=サクソン王国史
2.ウィリアム1世征服王(ノルマンディ公ギヨーム2世)の治世
- 【第12回】 V.ノルマン朝イングランド史
2.ウィリアム1世(ノルマンディ公ギヨーム2世)の治世
3.イングランド王ウィリアム2世とノルマンディ公ロベール2世の治世
- 【第13回】 IV.ノルマン朝イングランド史
4.ヘンリ1世とノルマン朝の滅亡
【補論②】ノルマン朝滅亡後のイングランド
- 【第14回】 【補論③】課題図書・動画についての説明
◎LMSによる講義
- 【第15回】 まとめとテスト